

魚のとり方を教えれば、その人は一生を通して食べる

校長 青山 天生

令和5年度も折り返しの時期を迎えています。保護者、地域の皆様におかれましては、引き続き、本校へのご支援をよろしくお願いいたします。

さて、学校の使命は、将来社会に出る子どもたちに必要な資質・能力を身に付けさせることです。そのため、授業では子どもたちがわくわくして学ぶことや、自分が設定した課題解決に取り組むなどの学びを実現していくことが必要となります。

そこで本号では、子どもたちに期待する学びの姿について考えてみます。

「ある人に魚を一匹あたえれば、その人は一日食べる。

魚のとり方を教えれば、その人は一生を通して食べる。」

お腹を空かした人がいたとき、一時的に空腹を満たすためには魚を与えることが最も簡単な方法です。しかし、そればかりでは、その人は空腹になる度に誰かを頼り、魚をもらい続ける習慣が付いてしまいます。これに対し、釣りの道具を与えて魚の釣り方を教え、その人が自ら試行錯誤をして身に付けていけば、空腹になっても自らの力で魚をつかまえることができます。

*中国のことわざ（出典・翻訳については諸説あり）

このお話を子どもたちの学びに置き換えると、後者の「魚のとり方」を教えるプロセスには、「困ったな、どうしよう」「まずやってみよう」「次はこうしてみよう」と子どもの主体的な学びが保障され、自立した学習者に成長していく姿が想像できます。そして、学んだ成果は次の機会に生かすことができそうです。

関連して、これまでの学校教育について、次のような指摘があります。

- これまでは、我が国の経済発展を支えるため、「みんなと同じことができる」「言われたことを言われたとおりにできる」労働者の育成が、社会の要請として学校教育に求められてきた。その結果、『正解（知識）の暗記』の比重が大きくなる一方で、『自ら課題を見つけ、それを解決する力』を育成するため、他者と協働し、自ら考え抜くという学びが不十分だったのではないかと。
- コロナ禍の臨時休業中、子どもたちの中には、「何をしてよいか分からず」学びを止めてしまう実態が見られた。これまでの学校教育では、自立した学習者を十分育てることができなかつたのではないかと。

【参考】「令和の日本型学校教育」の構築を目指して 中教審答申 R3.1.26

困難な状況にいる子どもを直接的に助けることや、みんなと同じことができるように言って聞かせる働きかけは、これからも必要です。正解（知識）の暗記についても同様です。

これらに加えて、多様な子どもたち一人一人が活躍する未来社会を見据えると、主体的な態度を育み、学び方を学ばせることは、ますます重要になると考えます。

◇子どもたちに期待する学びの姿（イメージ）◇

- 「私の解決する課題は○○だ」 「学ぶ内容は○○だ」 「計画を立ててみよう」
- 「○○の方法で情報を集めよう」 「まずは、自分で調べて考えてみよう」
- 「粘り強く取り組もう」 「仲間と練り上げて、よりよい考えを探していこう」
- 「相手に伝わるようにまとめ方・発表の仕方を工夫しよう」
- 「自分の考えを納得してもらったり、自分の考えを深めたりして楽しかった」
- 「タブレットをもっと効果的に使いたい」 「次の課題は何だろう」
- 「学んだことを他の学びで使ってみよう」



先日、2～4年生が、地域の皆様のご厚意により、校外学習で旭川市博物館やお店等で学ぶ機会を得ることができました。学校に戻り、調べてきた内容や写真を整理している様子を見て、「地域を学び、地域で学んでいる」「各学級では子どもを主語にした授業が着実に進んでいる」と心強く思ったところです。

マラソン記録会



9月4日(月)～19日(火),各学年でマラソン記録会を実施しました。

暑い中,休み時間や体育の時間に練習に励んできた近文っ子。6月の自分の記録を更新しようと最後まで走り抜く姿に感動を覚えました。また,頑張る友達に拍手をしたり大きな声で応援したりする姿に心の成長を感じました。

お忙しい中,応援に駆け付けてくださったご家族の皆様,ありがとうございました。記録会の後,記録証を渡していますので,お子様の頑張りをぜひ褒めてあげてほしいと思います。

PTA 専門部による活動

5月に立てた計画に沿って,専門部による活動も順調に進んでいます。

厚生部は,夏休み中に地域のパトロール活動を行いました。9月には校舎のガラス拭きを行いました。普段は手が届きにくい場所まできれいにさせていただきました。

広報部は,広報誌の作成に向けて,1学期から行事の写真を撮影したり,学年ごとに編集作業を行ったりしています。年度末に広報誌を配付する予定です。

お仕事や子育てでお忙しい中,積極的にご参加くださる皆様やご理解くださる会員の皆様によって支えられている活動です。本当にありがとうございます。



地域・保護者の皆様とともに

13日(水),4年ぶりに「地域公開参観日」と「あい運動に感謝する会」を開催しました。当日は多数の地域・保護者の方々に公開授業や集会をご覧いただくことができました。ご来校くださった皆様,ありがとうございました。



集会では,6年生の代表児童による挨拶やお手紙の贈呈,PTA会長や学校長によるお礼の言葉,そして全校児童による素晴らしい合唱がありました。これらをとおして,児童・保護者・教職員の「感謝の気持ち」を伝えることができたと思います。

集会の後には,地域の方と1年生,PTA本部役員で給食を食べました。談笑しながら会食することで,子どもたちも地域の方との交流を楽しむことができました。



学校としては,「近文あい運動」が交通安全や犯罪の抑止に大きな力を発揮している活動であり,また地域の一員としての自覚を高める活動でもあると捉え,深く感謝しております。

今後も安心・安全なまちづくりの中で,子どもたちが健やかに成長することを願いつつ,地域・保護者の皆様の温かいご支援,ご協力をお願い申し上げます。

令和5年度 前期学校評価の報告

		職員	保護者	児童
学校経営	協働体制による学校運営	3.5		
	服務規律の徹底と不祥事防止	3.9		
	教育課程の編成・実施・改善	3.5		
	各種調査の分析と指導の重点化	3.7		
	特別支援教育の充実	3.7		
	専科指導・少人数指導の充実	3.8		
	教員の資質・能力向上の取組	3.8		
	働き方改革の推進	3.7		
家庭・地域との連携	保護者・地域への情報発信	3.8	3.7	
	PTA活動の充実	3.6	3.5	
	地域連携の取組	3.7	3.6	
	幼稚園・保育所・中学校との連携	3.5		
安全・安全な学校づくり	安心して学べる温かい学級	3.6	3.5	3.7
	自律する力を育む学級指導	3.6	3.6	3.4
	規範意識の育成	3.5	3.4	3.5
	安全教育・安全管理	3.7	3.5	3.8
	保健指導・環境美化	3.5	3.6	3.6
生きる力を育む学校づくり	基本的な学習内容の確実な定着	3.5	3.5	3.5
	コミュニケーション能力の育成	3.4	3.5	3.5
	友達と協力して課題解決する力	3.7	3.5	3.6
	学習規律・自主学習の定着	3.6	3.5	3.4
	読書指導・学校図書館の利用	3.8	3.6	3.2
	1人1台端末の効果的な活用	3.5	3.6	3.7
	道徳教育の充実	3.6	3.5	3.5
	目標に向かって努力する力	3.5	3.7	3.6
	体力・運動能力の向上	3.8	3.7	3.6
	給食指導・食育指導	3.8	3.6	3.4
生活・学習習慣	早寝・早起き・朝ご飯の習慣		3.3	3.4
	ゲームやスマホなどの使い方		3.0	3.4
	(学年×10+10)分の学習時間		2.6	3.0

7月に実施した保護者アンケートに数多くのご回答をいただき、ありがとうございました。

今回も項目ごとに4段階評価（「4:よくあてはまる」「3:おおよそあてはまる」「2:あまりあてはまらない」「1:まったくあてはまらない」）の平均値を出しています。相対的に高評価の項目に○、低評価の項目を白抜きで表記しました。

集計結果から後期の重点・改善策を次のようにまとめました。皆様からいただいたご質問やご要望に対する回答を含めた、学校評価の詳細はホームページに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

【学校経営】

- 教職員の強みを生かした教育の質の向上
- 子どもが主語となる教育活動の充実
- 記録の累積による教育課程の更新と編成
- トラブル等の未然防止と安心・安全の保障
- 子どものロールモデルとして学び続ける教員
- 子どもと向き合い授業に専念できる学校づくり

【家庭・地域との連携】

- 学校の様子や子どもたちの様子を積極的に発信
- 令和6年度に向けたPTA活動の再検討
- 近隣幼保や北門中との連携事業の推進
- 下校時刻表・給食だよりの紙面配付の再開
- マチコミアプリの「お休み連絡」の運用

【安心・安全な学校づくり】

- 近文小に通うのが楽しいと思える学校づくり
- 保護者や関係機関と連携したトラブルの解決
- 学校の決まりの確認と規範意識の育成
- 子どもが主体となったいじめ防止の取組
- いじめの積極的な認知と組織的・継続的な対応

【生きる力を育む学校づくり】

- 自律した学習者となるための授業改革
- 1人1台のタブレット端末の効果的な活用
- 客観的データに基づいた体力づくりの推進
- 家庭学習をとおした自ら学ぶ姿勢の育成
- 時と場に合った挨拶や言葉遣いの実践

【生活・学習習慣】

- 家庭における「スライド30」の推奨
- 電子メディアとの触れ方、安全意識の向上

お知らせ・お願い

○ 第101回学芸会

- ・とき 10月21日(土) 8時30分～
- ・ところ 近文小学校体育館

学年ごとに時差登校をして、一日で開催します。来場者の人数制限はせず、学年の発表ごとに総入れ替えをします。詳細は「学芸会だより」でご確認ください。

子どもたちは、全校テーマ「一人一人が宝物 ～見せつけろ！近文っ子のフルパワー！」のもと、各学年で準備を進めています。ご家族の皆様のご観覧と温かい拍手をお願いします。

○ 就学時健康診断

令和6年度入学予定のお子様をお持ちの保護者の皆様にお知らせです。近文小学校では、次の日程で就学時健康診断を実施します。旭川市から送付される文書で詳細をご確認ください。

- ・とき 10月25日(水) 13時20分～
- ・ところ 近文小学校体育館等

○ 第36回フレッシュコンサート

4年ぶりの開催です。近文小、大有小、旭川西高校、教育大学旭川校の吹奏楽団が出演する予定です。皆様お誘いのうえ、ぜひご覧ください。

- ・とき 11月3日(金) 10時開演
- ・ところ 近文小学校体育館

○ ご対応ありがとうございました

2学期明けから記録的な猛暑が続き、本校でも下校時刻を繰り上げるなどの対応をとりました。また、9月には新型コロナウイルスの流行により、学級閉鎖の措置をとりました。突然の連絡で対応に苦慮されたご家族の方も多かったと思いますが、その都度児童の下校や自宅待機などにご協力いただきました。本当にありがとうございました。今後も児童の健康安全を第一に教育活動を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

10月の行事予定

1日		17日	火
2月	全校朝会④ Sカウンセラー来校 学芸会特別時間割開始 体育館開放停止(～10/20)	18日	水
3日		19日	木
4日	S日課	20日	金
5日	クラブ活動⑩(最終)	21日	土
6日	S日課	22日	日
7日		23日	月
8日		24日	火
9月	スポーツの日	25日	水
10日	臨時休業日 (旭川市教育研究会)	26日	木
11日	S日課	27日	金
12日	学芸会観覧席抽選	28日	土
13日	S日課 学芸会観覧席抽選	29日	日
14日		30日	月
15日		31日	火
16日			

第101回学芸会

近文小緊急連絡先

■ 平日の場合(8:00～16:30)

☎ 51-1495

■ 夜間・休日の場合

renraku@chikabumi.els.asahikawa-hkd.ed.jp



近文小ホームページ

近文小学校では、地域・保護者の皆様に対する情報発信に努めています。学校だよりや下校時刻表などを随時更新していますので、ホームページをご覧ください。

<http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/chikabumi-els/>

